



芦安中学校だより

第 14 号

校長 大石 浩雄

2024. 12. 13

☆「家庭の日」「青少年を育む日」のポスターで入賞

夏休みの課題として取り組み応募した「家庭の日」「青少年を育む日」啓発作品（ポスター）で、2年生の金川小次郎さんと1年生の小林花菜さんの作品が、青少年育成南アルプス市民会議青少年委員会にて優秀作品に選出されました。おめでとうございます。作品については、令和6年12月9日～令和7年4月30日の期間、南アルプス市ホームページに掲載されます。どうぞご覧ください。



☆防災訓練を実施しました

12月5日（木）、生徒に予告なしで防災訓練を実施しました。今回は火災を想定した訓練として、実際に火災報知機を鳴らし、防火扉が閉まった状態での避難を体験しました。生徒は、煙の充満を想定してハンカチ等で口や鼻を覆い、姿勢を低くして避難することがしっかりできていました。訓練だからと安易に考えず、実際の火災を想定して行動できたことはとても良かったと思います。また、避難場所集合後には、消火器の使い方についてのレクチャーを教頭先生が行ってくれました。（教頭先生は甲種防災管理者という資格を持っています）また後日、生徒には今回のレクチャーをもとに、実際に全員に練習用消火器を使った操作訓練もしてもらいました。



☆がん教育の特別授業

12月6日（金）に、山梨県がん対策推進協議会委員の清水美智子様を講師として招き、がん教育の一環として「命の尊さを考える授業」を実施しました。講師の清水先生自身ががんになり、治療した体験に基づいて話してくれた内容に、生徒はとても引き込まれていたようです。がんは今や日本人の2人に1人がかかる病気と言われています。生徒は家族のだれかがなるかもしれない病気と感じたのかもしれないかもしれません。



講師の話には、とてもたくさんの生徒へのメッセージが含まれていました。その中でも「今の自分が将来の自分につながっている」という言葉が印象的でした。これは「将来がんにならないために、今、気をつけること」にとどまらず、私たちが生きていく上で、すべてのことに当てはまることだと思いました。「今を大切にしなければ望むような将来はやってこない」生徒がそう思って毎日を送れるようにしていきたいと思いました。

☆南アルプス市電子としょかんの利用が始まりました

12月初旬にプリントでもお知らせいたしましたが、南アルプス市の事業のひとつとして、生徒の利用している一人一台端末（クロームブック）を利用して電子書籍が読めるサービスが始まりました。先日、私も電子としょかんをのぞいてみましたが、すでに多様な書籍が用意されて読むことができるようになっております。冬休みなど時間的に余裕があるときに利用してみると、新たな本との出会いがあるかもしれません。お子様に声をかけていただき、利用状況の把握や利用を促していただけるとありがたいです。



☆第2回小笠原流礼法の授業

講師の網倉和美様をお迎えして2回目の小笠原流礼法授業が12月10日(火)に各学年で行われました。初めに7月に行った第1回目の内容を思い出しながら、座る姿勢や礼の仕方などを振り返り、その後、物の受け渡しやお茶やお菓子の頂き方、お年玉包みを折るなど学年ごと異なる内容でご指導をいただきました。前回は今回も講師の先生が繰り返しおっしゃっていたのが、礼法を通じて相手を大切に思う気持ちを伝えるということでした。好きとか嫌いといった個人的な感情に縛られず、誰に対しても「相手を大切に思う気持ち」を生徒が持てるようになるといいなと思っています。



☆冬休みを迎えるにあたって

早いもので2024年も残りわずかとなりました。冬休みを迎えるにあたって何点か生徒・保護者のみなさまに改めて確認をしておいていただきたいことをお伝えいたします。

①冬休み中の連絡について

冬休み中学校に職員がいるのは、12月24日(火)~12月27日(金)と1月6日(月)~1月9日(木)の8:05~16:35の間となります。これ以外の時間帯に連絡をする必要がある場合は、次のようにお願いいたします。

- ・お急ぎでない場合:翌日以降の職員がいる時間帯に学校に電話をしてください。
- ・緊急の場合:南アルプス市学校教育課 055-282-7776 または学校非常用携帯電話 080-4097-6209 に電話をしてください。

②災害発生時の連絡方法について

冬休み等、生徒が学校に来ていないときに大きな災害(震度5弱以上の地震や避難所に避難するようなその他の災害)が発生した場合は、緊急時連絡フォーム(通常使っている欠席連絡フォームとは違います)にて安否について連絡をお願いします。なお、緊急時連絡フォームについてURL等がわからなくなってしまった場合は、担任にお伝えください。

③インターネットにつながる機器への依存に気をつけてください

冬休み中、大人が目から離れる時間が多くなります。お子様のスマホやタブレット端末、ゲーム機などをつかう時間やタイミング、使っている内容などに気配りをお願いします。依存傾向がでてくると、

- ・使用時間が長くなり、本来やるべき他の事(学習や家の手伝い等)をする時間が無くなる。生活リズムが崩れる。
- ・続きや内容が気になり、他の事に集中できない。すぐに機器を触りだす。
- ・周囲とのリアルなコミュニケーションを面倒に思うようになる。
- ・いけないとわかっているにもかかわらず自分でコントロールできず(我慢できず)にやってしまう。
- ・我慢しようとすると(我慢させようとすると)イライラする。情緒が安定しない。など色々な問題が心配されます。学校生活においても多くの場面で支障がでてしまい、最終的に学校へ行きたくないといったことにもつながりかねません。お子様が3学期のスタートをスムーズにできるようにお願いします。



☆2025年に向けて

新しい1年を迎えるためには、今年1年をしっかりと振り返ることと新しい目標設定が大切です。そこで次のような方法で振り返りと目標設定を紹介したいと思います。お子様と一緒にやってみてください。

①今年、自分に起こった良かったこと悪かったことを紙にどんどん書き出す。②良かったこと悪かったことの原因や理由を書き加える。③記入した紙を見渡して、大切にしたいこと、改善したいこと、やむを得ないことやどうにもならないことに分ける。④大切にしたいことは継続する目標、改善したいことは努力する目標、やむを得ないことやどうにもならないことはこだわりすぎない目標として設定する。⑤たくさんできた目標のうち特に重要だと思うものをいくつか選択する。以上です。いかがでしょうか。ポイントは短時間で終わらせようとせず、ある程度期間を設けて少しずつ進めていくことです。どうぞお試しください。

今年1年、芦安中へのご理解とご協力ありがとうございました。
来年もよろしくお願いたします。

